

学習指導案について

本学習指導案では、わたしたちの研究が授業実践において反映できるように、以下に示すことを考慮して作成しました。

個人目標の設定に関する根拠を明確にするために（細案）

「2 題材（活動）について（2）実態」を設けて、一人一人の子どもの実態を観点ごとに記入しました。

子どもの確かな学びを目指すために（細案・略案）

「5 本時の学習（3）指導及び支援に当たって」（細案）及び「2 本時の学習（3）指導及び支援に当たって」（略案）において、「必然性」、「思考・操作」、「振り返り」、「実践意欲」の四つのキーワードに対する教師の具体的な手立てを記入しました。

学習における子どもの個人目標の達成状況をよりの確にとらえるために（細案）

「5 本時の実際（7）評価」において、個人目標の評価基準を記入しました。

分科会の授業研究において、主に協議する中心授業については細案、そのほかの授業については略案を掲載しています。御参照ください。